※基本編の設定をおこなってもプログラムが起動しない場合には、当「HIPS編」の設定もお試しください。

	ПУ	· <b>□</b> D <sup>·</sup> ESET HOME ∨	- [	
	設定			(
<ul> <li>☆ ホーム </li> <li>○ コンピューターの検査</li> <li>○ アップデート</li> </ul>	コンピュータ保護 すべての必要なコンピュータ保護機能がアクティブです。			>
<ul> <li>ウ ツール</li> <li>         ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・         ・ ・ ・</li></ul>	● インターネット保護 すべての必要なインターネット保護機能がアクティブです。			>
⑦ ヘルプとサポート	ネットワーク保護     すべての必要なネットワーク保護機能がアクティブです。			>
	をキュリティツール コンピュータを保護する追加のツール。			>
	14 1	没定のインポート/エクスポート	✿ 詳細設	(定

2 [コンピュータ保護]の右側の [>]をクリックします。

	Y	-CD- eset home $\sim$	- 🗆	×
	設定			?
<ul> <li>☆ ホーム</li> <li>ス コンピューターの検査</li> <li>         アップデート     </li> </ul>	コンピュータ保護     すべての必要なコンピュータ保護機能がアクティブです。		<b>0</b> .	>
<ul> <li>□ ツール</li> <li></li></ul>	● インターネット保護 すべての必要なインターネット保護機能がアクティブです。			>
⑦ ヘルブとサポート				>
	セキュリティツール     コンビュータを保護する追加のツール。			>
	14 訪	と定のインポート/エクスポート	🗘 詳細設定	

3 [HIPS] 右側の [歯車マーク] をクリックします。

	r		·□D ESET HOME ∨	-		×
	<b>€</b> ⊐>	ピュータ保護				?
<ul> <li>☆ ホーム </li> <li>○</li> <li></li></ul>		リアルタイムファイルシステム保護 有効: コンピュータ上のマルウェアの即時検出と駆除 Q, C:\WINDOWS\Logs\CBS\CBS.log				<b>☆</b> ~
∂ アップデート		デバイスコントロール 停止			0	\$
<ul> <li>ウ ツール</li> <li>① 設定</li> </ul>		HIPS <b>有効:</b> アプリケーションからの望ましくない動作の検出と	防止			٠
⑦ ヘルプとサポート		ゲームモード 一時停止:ゲームモードとブレゼンテーションのパフォー	マンス最適化			
		Webカメラアクセス制御 停止:悪用と盗撮の試行からWebカメラを保護します。				<b>\$</b> ~
	😌 ウイルス	対策およびスパイウェア保護を一時停止				
		<b>↑↓</b> ≣	没定のインポート/エクスポート	✿ 詳紙	田設定 しんしょうしん	

# 4 [詳細動作検査]-[除外]右側の[編集]をクリックします。

(CSC) INTERNET SECURITY			□ X
詳細設定		Q,	× ?
検出エンジン	- 基本		t
リアルタイムファイルシステム保護	HIPSを有効にする	×	0
マルウェア検査	自己防衛を有効にする	<b>~</b>	0
HIPS 😰	保護されたサービスを有効にする	<b>~</b>	0
アップデート 🕕	アドバンスドメモリスキャナーを有効にする	×	0
ネットワーク保護 💶	エクスプロイトブロッカーを有効にする	×	0
WEBとメール	詳細動作検査		
デバイスコントロール 💈	詳細動作検査を有効にする	<b>~</b>	0
ツール	除外	編集	0
ユーザーインターフェース			
通知	ランサムウェア保護		
プライバシー設定	ランサムウェア保護を有効にする	×	0
	HIPS 設定		
既定值		Ф ОК	キャンセル

除外	?
	Q,
172	
追加	インポート

6 [除外の追加]の[除外]にて、右側の[…]をクリックします。

(CSD) INTERNET SECURITY					×
除外					?
					Q
パス		×			
	除外の追加	(?)			
	除外	6			
		<b>ОК</b> <i>キャンセル</i>			
追加編集創除			インポート		-1
			ОК	キャン	セル

## 7 [パスを選択]で対象のフォルダーを選択します。

当社製品のインストールされているフォルダー(X:¥FcAppまたはFCAPP)を指定して [OK] をクリックします。 ※X:は当社製品のインストールドライブです。



8 設定したフォルダーの場所(パス)が合っていることを確認し [OK] をクリックします。

					×
除外					?
					Q,
パス		×			
	除外の追加	?			
	<b>一</b> 除外				
	C:¥FCAPP				
		<b>ОК</b> ++77411			
追加編集削除			インポート		-Ի
		I	ок	キャンセ	zll

9 パスが追加されたのを確認後、左下側の [追加] をクリックします。

	(EDET) INTERNET SECURITY		×
	除外		?
			Q
	パス		
	C:\FCAPP		
9	追加 電集 削除 インポート 1	エクスポ	<b>∛−</b> ト
	ОК	キャン・	セル



10 以下のフォルダーが存在する場合は、同様な手順で、それぞれ [フォルダーの除外] に追加してください。 ※存在しない場合は追加不要です。

・64 ビットOS の場合「C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Fukui Computer Shared」 ・32 ビットOS の場合「C:¥Program Files ¥Common Files¥Fukui Computer Shared」 入力後 [OK] をクリックします。

#### ■64ビットOSの場合

			□ ×
除外			?
			Q
パス		×	
C:\FCAPP	除外の追加	?	
	除外		
	C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Fukui Computer Shared		
	ОК	キャンセル	
追加編集 削除			インポート エクスポート
			OK キャンセル

### ■32ビットOSの場合

			□ ×
除外			?
			Q
パス		×	
C:\FCAPP	除外の追加	?	
	除外		
	C:¥Program Files¥Common Files¥Fukui Computer Shared		
	ОК	キャンセル	
追加編集創除			インポート エクスポート
			OK キャンセル

USET INTERNET SECURITY	
除外	
パス	
C:\FCAPP	



# 12 右下の [OK] をクリックします。

(CSC) INTERNET SECURITY			□ ×
詳細設定		Q,	× ?
検出エンジン	- 基本		5
リアルタイムファイルシステム保護	HIPSを有効にする	×	0
マルウェア検査	自己防衛を有効にする	×	0
HIPS 📵	保護されたサービスを有効にする	×	0
アップデート 💶	アドバンスドメモリスキャナーを有効にする	× .	0
ネットワーク保護 💶	エクスプロイトブロッカーを有効にする	× .	0
WEBEX-1	兰细动作检查		
デバイスコントロール 💈	詳細動作検査を有効にする	<b>~</b>	0
ツール	除外	編集	0
ユーザーインターフェース			
通知	ランサムウェア保護		
プライバシー設定	ランサムウェア保護を有効にする	<b>V</b>	0
	HIPS 設定	•	
既定值		<b>Ю</b>	キャンセル

13) 画面に [このアプリがデバイスに…] と出ましたら [はい] をクリックします。



## 14 メイン画面に戻りましたら、右上側の [×] をクリックして閉じます。



15 変更を確実にするため、Windowsを再起動してください。 以上で終了です。